

令和元年度 事務事業評価(平成30年度実施事業事後評価)シート / 令和2年度 実施計画調書 (新規 拡充 縮小 休止・廃止 現状維持)

1 事務事業の基本情報										整理番号	064									
事務事業名	花いっぱいプロジェクト事業費					補助区分	<input type="checkbox"/> 国補 <input type="checkbox"/> 県補 <input checked="" type="checkbox"/> 市単	終期	<input type="checkbox"/> 決まっている (年度まで) <input checked="" type="checkbox"/> 決まっていない	予算科目	区分	一般会計	款	04	項	01	目	07	事業	04
担当部	産業振興部	担当課	生活環境課		担当係	環境対策						係								
位置付けられている計画等	<input checked="" type="checkbox"/> じょうそう未来創生プラン前期基本計画 <input checked="" type="checkbox"/> 常総市復興計画 <input type="checkbox"/> 常総市まち・ひと・しごと創生総合戦略					<input checked="" type="checkbox"/> 市長マニフェスト「常総創生への道しるべ」 <input type="checkbox"/> 市民等からの要望 <input type="checkbox"/> その他の計画 (名称:)					根拠法令及び市条例等 <input type="checkbox"/> 国の定める法律 (名称:) <input type="checkbox"/> 国・県からの通達等 (名称:) <input type="checkbox"/> 市の条令・要綱・規則等 (名称:)									

2 事務事業の目的										当該事業を実施することで、①「望ましい状態」とはどのような状態か? → ②一方で、「現状や課題」はどのようなか? → ③そのためには何をすべきか? という過程で考えていただいても結構です。									
現状課題	市内には、多くの外国人が居住しているが、日本人との交流は特定の外国人に限られており、外国人と触れ合う機会が少ない。 イペーを植樹することで外国人との交流のきっかけとするとともに、水害からの復興のシンボルと位置づけ茨城国体で当市の復興をアピールし、東京オリンピックに向け外国人と交流のきっかけとする。 イペーの耐寒性、早熟開花性の樹種選定が必要。					誰・何を対象に	全国に向けて、復興のアピールと外国人との交流に向けて					望ましい状態	希望する市民(転入者)・企業などに対し、イペーの苗木を贈呈し、イペーを市内全域に広める。桜の花見と同じように、イペーで花見ができるくらい市内のイペーが植樹されること。						
どのような方法・手順で	公共施設や企業などを中心にイペーの植樹を進め、市HPや広報紙、SNSなどで情報発信する。																		

3 事務事業の主たる成果指標										数値目標(定量)の設定が困難な場合は、文言目標(定性)でも結構です。なお、指標名・目標値とも設定が困難な事業は空欄でも結構ですが、この場合、設定できない理由を分かりやすく・具体的に記入してください。									
指標名	植樹数	単位	本	目標値	100	目標年次	2021	年度	指標及び目標値設定の考え方(又は指標・目標値を設定できない場合の理由)	100本植樹を目標とし、イペーを植樹することで、外国人との交流のきっかけとする。									

4 事務事業の実績 ①										当該事業の予算を使って、『どのような業務をどの程度実施したか。』を記入してください。なお、業務が12個以上ある場合、代表的なものを最大12個記入してください。									
年度	平成28年度					平成29年度					平成30年度								
	業務名					業務名					業務名								
	活動量					活動量					活動量								
事務事業を構成する主な業務	① イペー植樹祭(H28.12ICプレオープン 常総IC 7本植樹) 常総ICプレオープン事業として実施					① イペー植樹祭(6箇所15本植樹) ※H28.12常総IC 7本植樹					① イペー祭(植樹4箇所13本) 「がんばっぺ常総」期間中にイペー祭りとして、植樹式及びアトラクションを実施								
	②					② グリーンカーテン事業					② イペー祭り打合せ								
	③					③ イペー植樹祭打合せ					③ がんばっぺ常総打合せ								
	④					④ 植樹場所選定確認					④ 植樹場所選定確認								
	⑤					⑤ イペー植樹祭					⑤ イペー祭(がんばっぺ常総期間中に実施)								
	⑥					⑥ グリーンカーテン実施調査					⑥								
	⑦					⑦ グリーンカーテンの苗栽培					⑦								
	⑧					⑧ グリーンカーテンの苗配布					⑧								
	⑨					⑨					⑨								
	⑩					⑩					⑩								
	⑪					⑪					⑪								
⑫					⑫					⑫									
目標値に対する実績値					7					22					35				
決算額	計					計					計								
	円					円					円								
特定財源					0					350,000									
一般財源					765,000					765,000									
(住民一人あたりの行政コスト)					13					9									

5 担当者評価 ②										実施したことによる成果や問題点を記入してください。									
成果	目標未達成 内容 常総ICをはじめ、2年間で延べ11か所35本を植樹。植樹式も3回実施し、徐々にイペーも認識されてきている。今後も協力企業などを募りながら植樹を続け、外国人との交流、常総市復興のシンボルとなるようさらにイペーを広く周知する。																		
問題点	・植樹場所の確保とイペー植樹に際し理解協賛いただける企業・個人の確保。 ・イペーの耐寒性等、気候へ対応できるよう植樹後の樹木の管理。 ・植樹するイペー苗木の確保。																		

6 担当部長及び担当課長評価 ③										担当部長・課長で協議のうえ、評価してください。									
事務事業の方向性										<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現行どおり <input checked="" type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止									
評価理由										イペーを植樹することにより、五輪に向けて交流人口を活性化させるとともに、復興のシンボル、外国人との文化交流を促進する目的で、PRイベント等は縮小しながら、継続的に植樹数を増加させていく。									

7 実施計画 ④										今後3年間の事業内容について、どのようなことをどの程度実施していくつもりなのか、具体的に記入してください。なお、予算額の『歳出の計』と『歳入の計』は一致させてください。									
年度	令和元年度					令和2年度					令和3年度								
	●市内の公共施設等に、イペーの植樹を継続する。(25本) ●植樹場所の選定 ●イペー苗木の購入(運搬) ●イペー植栽委託					●市内の公共施設等に、イペーの植樹を継続する。(20本) ●植樹場所の選定 ●イペー植栽委託					●市内の公共施設等に、イペーの植樹を継続する。(20本) ●植樹場所の選定 ●イペー植栽委託								
	事業内容					事業内容					事業内容								
成果指標	指標名 植樹数					指標名 植樹数					指標名 植樹数								
	60					80					100								
予算額	歳出 計					歳出 計					歳出 計								
	666					260					300								
	特定財源					特定財源					特定財源								
	一般財源					一般財源					一般財源								
歳入 計					歳入 計					歳入 計									
666					260					300									

8 財務アドバイザーの見解									
『常総市財政健全化計画』では、2017～2019年度までの3年間で約20億円の財源不足が生じる可能性が指摘されている。この厳しい財政状況を鑑み、本事務事業は2020年度の当初予算の要求において、その一般財源金額については本実施計画に書かれた金額以下の予算要求を行うべきである。当該金額の枠内で最大の効果を発揮する、市民目線の筋肉質な事務事業の計画と実行を期待する。									

9 行政改革懇談会(市民)の意見									
担当部長及び担当課長の評価のとおりでよい。ブラジル人人口が多い当市において、イペーを植樹することは文化交流を促進するためには有効と考えるが、市の事業として実施するのはいかがなものか。花を植え、育てるといった活動は良い取り組みと考えるため、経費をかけず、市民団体の力を借りて継続して行って欲しい。									

10 最終評価(行政改革推進本部) ⑤									
事務事業の方向性									
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止									
評価理由									
イペーの植樹については、まだまだ市民に浸透していない。今後も、十一面山への植栽や移住された方に苗を提供するなど事業の周知に努めるべきである。									

11 事務事業の改善理由及び改善部分 ⑥										実施計画のみ作成する場合の拡充・縮小・休止・廃止部分もこの欄に記入してください。									
事業内容										今年度においては、十一面山保存の会と連携してイペーの植樹を実施しました。今後もイペーを復興のシンボルとして幅広い植樹と併に周知活動も実施してまいります。									